

ビジネスの言語である「会計」について学びたい方に

企業を読み解く会計学入門

近年、会計に対する関心が非常に高まっています。企業が公表する貸借対照表や損益計算書などの財務諸表を理解する能力、すなわち、会計リテラシーがビジネスパーソンに求められています。身近な企業のケースもまじえながら、財務諸表を通じて企業を分析し、会計リテラシーを身につけてもらいたいと思います。

松尾 慎太郎 准教授

- 出張講義分野
簿記、企業財務分析
- 研究分野のキーワード
監査、会計、ディスクロージャー
- 専門分野
財務会計、監査論



大学ではこんなことを研究しています

企業活動の国際化が進む中で、会計基準の国際的統一化が進められ、今日の国際財務報告基準では、公正価値の重要性が増しています。しかし、公正価値には、経営者による見積りといった不確実な要素が含まれる可能性があります。そのような公正価値を監査人が従来と同様に監査することが出来るのかについて研究をしています。

先生からメッセージ

学生が堅苦しいイメージを抱かないように、身近なケースを通じて、学生の知りたい・学びたいという意欲に働きかけることを教育するうえで心がけています。社会に出れば、答えは必ずしも1つではないので、主体的に自分で考え、行動のできる学生を育てたいと考えています。公益大では、自分の利益のみではなく、「公益に資するとはどういうことか？」という、より一つ大きな視点で物事を考え、行動のできる学生の育成を目指していますので、ぜひ公益大と一緒に学びましょう。

略歴 関西学院大学大学院商学研究科博士課程後期課程修了。博士(商学)。
2016年4月より東北公益文科大学助教。講師を経て、2021年4月より現職。